再交付申請書の記入要領 （★印のあるものは必ず記入して下さい。）

※合格時の氏名に変更がある場合は、別途書換申請書（様式７号）が必要です。

［注意］
●証明書の再交付申請にあたっては、本人確認が必要となります。
身分証明書のコピーを提出してください。
身分証明書が提出されない限り、合格証明書の交付はできませんのでご注意ください。
［身分証明書］いずれかひとつ　現住所が確認できるもの
・運転免許証　・マイナンバーカード（マイナンバーをマスキングしたもの）　・監理技術者資格者証
・住民票（マイナンバーの記載がないもの）　・戸籍謄本　・戸籍抄本　・在留カード
●改ざん可能な筆記用具（鉛筆、消せるボールペン等）で記入された申請書は無効となります。

様式８号（規則第１１条）

技術検定合格証明書再交付申請書

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

○○地方整備局長　殿
北海道開発局長　殿
沖縄総合事務局長　殿

令和　8　年　5　月　6　日

〒　100　-　0014
住　　所　東京都千代田区永田町1－11－32

氏　　名　鈴木　一郎

(1)　技術検定合格証明書の交付を受けた年月日
平成　5　年　4　月　1　日

(2)　技術検定の種目、級及び種別並びに技術検定合格証明書の番号
種目：建設機械施工管理技士　級：2級　種別：第2種　合格証明書番号：1234567

(3)　再交付申請の理由
自宅に保管していたが、○年○月に紛失に気がついた。
勤務先も確認したが発見されなかった。
このため、２年前に転居した際に誤って処分したものと考える。

収入印紙 2000円　収入印紙 200円

再交付申請が2回目以降の場合は記載すること
(4) 再発防止策　原本は額装して飾っておく

ふ り が な　すずき　いちろう
合格者氏名　鈴木　一郎
生年月日　（令和・平成・昭和）　43年3月28日
本籍（都道府県名、国籍を記入）東京都
連絡先電話番号　03（1234）00XX

レ　注意事項について確認しました。　□←「レ」を入れて下さい。

記入月日
申請書を作成した日付を記入して下さい。

★申請される整備局名を○○に記載して下さい。
（例：関東）（例：東北）
また、北海道開発局もしくは沖縄総合事務局で申請される方は局長名を○で囲んで下さい。

★（２）
○種目
再交付を希望する所持資格名を記入して下さい。
例）建設機械施工管理技士
○級
所持資格の１級か２級かを記入して下さい。
○種別（２級のみ）
土木：土木・鋼構造物塗装・薬液注入
建築：建築・躯体・仕上げ
建設機械：第１～６種　を記入して下さい。
○合格証明書の番号不明の場合は、記入しなくても結構です。

★（３）申請理由　詳細が不明な場合は確認させていただきます
再交付の理由は、「**滅失**（手元になく紛失した状態）」または「**損傷**（破れや汚れ）」のいずれかに限ります。
「前の職場から返してもらえない」は、二重配置など、不正利用防止の為、原則受理されません。
「返却の催促」を行い、前職場が「無くした」「破棄した」と主張している場合や、どうしても回収不能な場合は、手元にない状態（＝滅失）として申請書に、経緯を詳しく記載してください。

4）再発防止策
※再交付申請が2回目以降の場合は必ず記載して下さい。
具体的に記入してください。
記入がない場合受理できません。

★合格者氏名
合格者氏名（ふりがな）を記入して下さい。
※合格証明書記載の氏名

★本籍欄
本籍地の都道府県名を記入して下さい。
例）東京都/大阪府/北海道　等
尚、外国籍の方はその国籍を記入して下さい。
例）韓国/朝鮮　等

★住所
合格証明書の送付先となります。
必ず、添付する本人確認の証明書類に記載の住所と同じ住所を記載願います。

★氏名
合格者氏名を記入して下さい。
氏名や住所の漢字の字体は身分証明書と合わせて下さい。

（１）
証明書の最初の発行日を記入して下さい。
※不明の場合は記入しなくても結構です。

★収入印紙
収入印紙を貼付して下さい。
※**２，２００円**必要です。
※収入証紙、切手、登記印紙は扱いません。

★生年月日
合格者本人の生年月日を記入して下さい。

★連絡先電話番号
合格者本人と日中確実に連絡が取れる連絡先を記入してください。

★注意事項確認サイン
注意事項確認後レ点を入れる。

※合格証明書の交付者に係る個人情報（氏名、生年月日、本籍）は、交付、再交付及び書換事務のほか、公共工事の発注者（国、地方公共団体、特殊法人等）における建設業者の資格審査や施工体制の確認等に使用されます。

様式8号（規則第11条）

技術検定合格証明書再交付申請書

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

地方整備局長　殿
北海道開発局長　殿
沖縄総合事務局長　殿

令和　年　月　日

〒

住　所

氏　名

（1）技術検定合格証明書の交付を受けた年月日（不明の場合は記入不要）

年　月　日

（2）技術検定の種目、級・種別、技術検定合格証明書の番号

種目：　級：　種別：　合格証明書番号：
（不明の場合は記入不要）

（3）再交付申請の理由

※保管していた時期・場所、いつ、どこで、どのように、滅失または汚損・破損したのか、経緯を具体的に記載してください。詳細が不明な場合は確認させていただきます。

合格証明書の再交付手数料として納める
収入印紙 2,200円 を貼って下さい。

都道府県の収入証紙や郵便切手は不可。
申請者は消印をしないこと

再交付申請が2回目以降の場合は記載すること

（4）再発防止策

ふりがな
合格者氏名

生年月日（令和・平成・昭和）　年　月　日

本籍（都道府県名、国籍を記入）

連絡先電話番号
（日中、連絡のとれる番号を記載してください。携帯可。）

[注意事項]

※ 不正に取得した証明書を利用して経営事項審査の申請や建設業許可を受けた場合は、建設業法違反で6月以内の懲役又は100万円以下の罰金、不正に証明書を取得した者を主任技術者や監理技術者として配置した場合は、同法違反で100万円以下の罰金の処罰が課されます。
また、経営事項審査の申請や監理技術者資格者証の交付にあたり合格証明書を偽造し申請した場合は、有印公文書偽造で懲役1年以上10年以下の刑罰が課されます。

※ 損傷による再交付を受ける場合は、損傷した合格証明書の返納が必要です。

※ 証明書の再交付後、証明書が発見された場合は、発見された証明書を返納してください。

※ 施工管理技士は個人資格であるため、技術検定合格証明書の再交付は合格した者本人のみが申請することができます。本人以外（会社等）の申請は一切受付いたしません。

※ 住所欄は、合格証明書が確実に届くよう本人の自宅の郵便番号と住所を正確に記入して下さい。

※ 氏名に変更のある場合は、別途「書換申請書」が同時に必要となります。

※ 再交付申請の理由に疑義がある場合、申請者本人に対し地方整備局等に出頭を求め、面談により事情を聴取する場合があります。

※ 再交付申請が2回目以降の場合は、再交付申請の理由の欄に再発防止に関する内容も併せて記載してください。

※ 証明書の再交付申請にあたっては、身分証明書（運転免許証等の場合はその写し。以下同じ。）による本人確認が必要となりますので、有効期間内の身分証明書を提出してください。

☐ **注意事項について確認しました。 ☐←「レ」を入れて下さい**

【再交付のお手続き】

■注意事項

・ご本人以外からの申請は受けられません。

・ご本人が確認できる書類(現住所が確認できる書類)がない場合は、受理できません。

・申請書を受理してから合格証の発送まで1.5ヶ月～２ヶ月程度かかります。
（年度の変わり目はさらに時間がかかる場合があります）

■必要書類

・申請の際には以下の内容に漏れがないか確認してから送付してください。

□ 再交付申請書

□ 収入印紙2,200円分（申請書に貼付してください）

□ 現住所が確認できる身分証明書　（以下いずれか一つ）

- 運転免許証のコピー（両面　有効期限内のもの）
- 監理技術者資格証のコピー（両面　有効期限内のもの）
- 住民票の写しの原本またはコピー（提出日時点で市区町村の発行から６ヶ月以内のもの）
- 戸籍謄本の原本またはコピー（提出日時点で市区町村の発行から６ヶ月以内のもの）
- 戸籍抄本の原本またはコピー（提出日時点で市区町村の発行から６ヶ月以内のもの）
- マイナンバーカードのコピー（表面のみ　有効期限内のもの）
- 在留カードのコピー（両面　有効期限内のもの）

※ 損傷による再交付申請の場合は、損傷した合格証明書原本を必ず返納(同封)してください。

■送付先

（↓切り取ってご利用ください↓）

〒980-8602
宮城県仙台市青葉区本町３－３－１
仙台合同庁舎B棟 11階

国土交通省　東北地方整備局
企画部　施工企画課
［建設機械施工管理 技術検定］　合格証明書交付窓口　宛

合格証明書 再交付申請書類　在中

【送付の際、封筒裏面には、差出人の郵便番号・住所・氏名を必ず記載願います。】